

SEOライティングポートフォリオ

検索キーワード：格安SIM おすすめ

ターゲット：格安SIMの知識がない40代後半～60代の方

悩み：通信費を抑えたいが、自分に合ったサービスがわからない。

【格安SIMおすすめ】自分に合ったサービスが5分でわかる 選び方ガイド

毎月のスマホ料金、なんとなく高いと感じながらも「どこに変えたらいいかわからない」「なんだか難しそう」と、そのままにいませんか？

実は格安SIMに乗り換えるだけで、月々の通信費を数千円単位で節約できます。とはいえ、サービスの種類が多すぎてどれが自分に合っているか迷ってしまう方も多いはずで

す。

この記事では、格安SIMをまったく知らない方でもわかるように基本の仕組みからやさしく解説します。読み終えるころには、どれが自分に合ったサービスかわかるようになります。

格安SIMとはどんなもの？

格安SIMとはNTTドコモ・au・ソフトバンクといった大手キャリアの通信回線を借りて、より安く提供しているサービスのことです。仕組みは大手キャリアとまったく同じで、電話もインターネットも普通に使えます。

月額料金の目安は1,000～3,000円前後が中心。大手キャリアの6,000～8,000円と比べると、月々3,000～5,000円ほどの節約につながります。年間に換算すると、最大で6万円近くの差になることもあります。

格安SIMのメリット

最大のメリットは料金の安さです。大手キャリアと同じ回線を使いながら、月々の支払いをぐっと抑えられます。

また、プランがシンプルなのも特徴です。使うデータ量に応じて料金が決まる仕組みのため、不要なオプションにお金がかかりにくく、自分の使い方に合った料金プランを選びやすいです。

乗り換えの手続きは、スマホの中に入っている小さなICチップ（SIMカード）を差し替えるだけで使えるようになるケースがほとんどで、特別な機器や工事は必要ありません。

格安SIMのデメリット

特定の時間帯で通信速度が遅くなることがあります。

これは多くの人が同じ時間帯にネットを使うことで回線が混雑するためです。朝の通勤中にYouTubeを楽しんだり、夕食後にゆっくり動画を見たりする機会が多い方は、少し気になる場面があるかもしれません。この点をどう考えるかが、サービス選びの大きなポイントになります。

格安SIMの選び方

格安SIMはサービスによって特徴がさまざまです。まずは混雑時の速度が気になるかどうかを確認し、そのうえで電話の使い方や契約方法の希望で絞り込むと、自分に合ったサービスが見つかりやすくなります。以下の条件から、当てはまるものをチェックしてみてください。

混雑する時間帯の速度低下が気にならない方 → 日本通信SIM

夜はほとんどスマホを使わない、動画はあまり見ない、とにかく料金を安くしたいという方には、日本通信SIMがおすすめです。月額290円～と業界最安水準で、シンプルなプランが揃っています。通話料金もわかりやすい設定のため、スマホの使い方がシンプルな方にぴったりのサービスです。

混雑時の速度は気になるかつ、地方や郊外にお住まいの方 → 楽天モバイル

夕方スマホをよく使う、速度が遅いのはちょっと困るという方で、地方や郊外にお住まいの方には楽天モバイルがおすすめです。楽天モバイルは自社回線を持っているため、混雑時でも比較的速度が安定しています。

※楽天モバイルは厳密には格安SIMに分類されませんが、シンプルな料金プランと価格の手頃さから、本記事ではあわせてご紹介しています。

またデータ無制限で月3,278円と、大手キャリアと比べて大幅に安い点が特徴です。

ただし、都市部のビルが密集するエリアでは電波が届きにくい場合があります。申し込み前に楽天モバイルの公式サイトで、エリア確認をしておくとう安心です。

混雑時の速度が気になる、かつ都市部にお住まいの方 → povo、ahamo、LINEmo

混雑時にもサクサク快適に使いたい方で、都市部の高層ビル街に住んでいる方には、大手キャリアが提供するサブブランドがおすすめです。

- povo（auが提供）
- ahamo（ドコモが提供）
- LINEmo（ソフトバンクが提供）

大手の回線をそのまま使うため、エリアや速度の安定性は格安SIMの中でもトップクラスです。月額料金は2,000～3,000円程度と純粋な格安SIMよりはやや高めですが、それでも大手キャリアと比べるとかなりお得に使えます。

長時間の電話をよくする方 → 楽天モバイル

仕事や家族との通話が長い方には、楽天モバイルが特におすすめです。専用アプリ「Rakuten Link」を使えば、国内通話が無制限・完全無料で利用できます。毎月の通話料金が気になっている方にとっては、非常に大きなメリットになります。

ただし、「0570」から始まる番号（カスタマーセンターなど）や一部の特番への通話は、無料の対象外となりますのでご注意ください。

ネットでの申し込みが不安な方 → 楽天モバイル、イオンモバイル

オンラインの手続きはよくわからない、店舗で直接スタッフに相談しながら申し込みた、という方には、楽天モバイルまたはイオンモバイルがおすすめです。

どちらも全国に実店舗があり、スタッフに疑問を相談しながら契約の手続きができます。初めて格安SIMに乗り換える方でも、安心して進められる環境が整っています。イオンモバイルはイオンモールの店舗で手続きができるため、普段のお買い物のついでに立ち寄れる手軽さも魅力です。

まとめ

格安SIMは、正しく選べば難しいものではありません。今の生活スタイルに合ったサービスを選ぶだけで、通信費の節約と使いやすさを両立できます。

まずは次の3つのポイントを確認してみてください。

- ①混雑する時間帯の速度低下が気になるかどうか
- ②長時間の電話をよくするかどうか
- ③店舗で相談しながら申し込みたいかどうか

この記事で紹介した選び方を参考に、ぜひご自身に合ったサービスを見つけてみてください。